

確かな学力向上推進プラン

令和 5 年 1 月 12 日現在
江戸川区立大杉東小学校

学力向上に向けた目標値																		
成果指標：「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の正答率																		
教科	平成 30 年度 結果		令和元年度 目標値		令和元年度 結果		令和2年度 目標値		令和2年度 結果		令和3年度 目標値		令和3年度 結果		令和4年度 目標値		令和4年度 結果	
国語	17問	54.6%	17問	58%	18問	56.6%	18問	58%	20問	56.8%	20問	58%	問	%	20問	58%	問	%
社会	16問	65.2%	16問	68%	18問	54.9%	18問	68%	19問	66.9%	19問	68%	令和3年度 は質問調査 のみ実施	%	19問	68%	令和4年度 は質問調査 のみ実施	%
算数	25問	48.1%	25問	50%	26問	48.5%	26問	50%	23問	63.9%	23問	65%		%	23問	65%		%
理科	14問	60.0%	14問	63%	19問	44.0%	19問	60%	18問	54.3%	18問	60%		問	%	18問		60%

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の 定着	・ひらがな、カタカナテスト、漢字小テスト年20回、まとめテスト年3回実施 ・音読、計算カードの継続	・東京ベーシックドリル（算数：年3回）の実施 ・漢字小テストとまとめテスト年5回実施 ・補習教室の実施（算数）	・東京ベーシックドリル（算数：年3回）の実施 ・漢字小テストとまとめテスト年5回実施 ・補習教室の実施（算数）	・東京ベーシックドリル（算数：年3回）の実施 ・漢字小テストとまとめテスト年5回実施 ・補習教室の実施（算数）	・東京ベーシックドリル（算数：年3回）の実施 ・漢字テスト年6回実施 ・補習教室の実施（算数）	・東京ベーシックドリル（算数：年3回）の実施 ・漢字小テストとまとめテスト年6回実施 ・補習教室の実施（算数）	・ベーシックドリル平均値を各学年5%向上
論点2 学習規律の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・話の聞き方、机上の整頓、ノートの書き方指導の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・話の聞き方、机上の整頓、ノートの書き方指導の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・話の聞き方、机上の整頓、ノートの書き方指導の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・話の聞き方、机上の整頓、ノートの書き方指導の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・ノートの書き方指導の徹底	・大杉東スタンダードの徹底 ・ノートの書き方指導の徹底	・「静かに学習をしていますか。」において肯定的な回答95%（児童アンケート）
論点3 生活習慣の確立	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・家庭生活習慣カードの実施（毎学期） ・小中連携スタンダードの徹底	・テレビゲーム、インターネットの時間、1時間以内を80%または、2時間以上を20%以下
論点4 家庭学習の指導の充実	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・家庭学習週間の実施（毎学期） ・個人面談での家庭学習の啓発	・「家で学習をしていますか。」において肯定的な回答90%以上（児童アンケート）
論点5 言語に関する指導の充実	・各教科でペアや小グループでの対話の活用。 ・「話し方名人」、「聞き方名人」の徹底	・各教科でペアや小グループでの対話を実施。 ・「話し方名人」、「聞き方名人」の徹底	・各教科で「話し合い活動」を実施 ・各教科の終末で、振り返りの実施	・各教科で「話し合い活動」を実施 ・文章校正の指導の徹底	・各教科で「学び合い」の学習活動を展開 ・意見交換会の実施	・各教科で「意見交流」を実施 ・相手意識や目的意識の徹底	・「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。」において肯定的な回答70%以上
論点6 教員の学習指導力向上	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・校内研究での授業改善 ・校内指導技術委員会を設定し、指導技術を研鑽 ・区教育研究会での研修	・「授業内容はどれくらい分かりますか。」において肯定的な回答80%以上

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	- 漢字の読み書き、日記、音読などを宿題とし、反復練習をして基礎基本の定着を図る。 - したことや見たことなどを、事柄の順序を考えて話すことができるようにする。	- 漢字の読み書き、日記、音読などを宿題とし、反復練習をして基礎基本の定着を図る。 - 行動や会話等に注目し、登場人物の心情を捉えるようにする。	- 国語辞典を活用しながら日常の様々な学習活動を利用し、漢字の読み書きの定着を図る。 - 相手や目的に応じて書きたいことが伝わるように書く指導の充実を図る。	- 漢字の読み書き、音読を宿題とし、反復練習をして基礎基本の定着を図る。 - 物語や説明文でめあてを定め必ず自分の考えを書く機会を設ける。	- 漢字の読み書き、日記、音読などを宿題とし、反復練習をして基礎基本の定着を図る。 - 叙述を基に登場人物の心情を捉えられるようにする。	- 漢字の読み書き、音読、読書などを宿題とし、反復練習をして基礎基本の定着を図る。 - 伝えたい事柄が明確に伝わるように話の構成や内容を工夫する。
社会			- 課題把握において、社会的事象から学習問題を見出すことができるようにする。 - 見学で調べてきたことを整理し、特色や相互の関連を考えさせる機会を設ける。	- 表やグラフ、地図などの資料を読み取る課題を設ける。 - 見学など体験活動の実施。 - 棒グラフや折れ線グラフに表されている内容を読みとる。 - 東京都の特色ある地形や土地利用を白地図に表す。	- 表やグラフ、地図などの資料を読み取る課題を設け、資料を読み取る力を育成する。 - 国土の主な山地や山脈、平野、川などの地形や地域による気温と気候のおおまかな様子や特色を理解する。	- 表やグラフ、地図などの資料を読み取る課題を設け、資料を読み取る力を育成する。 - 歴史、政治、経済について具体的な事例と関連づけて考えるようにする。 - 複数の資料から読み取り比較して考えるようにする。
算数	- 加法・減法の計算ができるようにする。 - 加法・減法が用いられる場面を式に表すことができるようにする。	- 加法・減法の筆算での計算ができるようにする。 - 乗法の計算・九九の暗唱ができるようにする。	計算方法を説明させたり、計算の意味を理解させたりする指導の充実を図る。	- 除法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりする。 - 数量の関係を表す式について理解し、式を用いる。	- 小数の計算の反復練習をし、四則計算の定着を図る。 - 自分の考えを説明したりする場を設定する。	- 小数や分数の計算の反復練習をし、四則計算の定着を図る。 - 問題解決の見通しをもち、自力解決する時間を設ける。
理科			- 観察・実験器具の技能を確実に習得させるために、繰り返し操作させる指導の充実を図る。 - 主体的な問題解決の活動を充実させ、観察・実験の結果を問題や予想に照らし合わせて考察させる指導の充実を図る。	- 自然現象の変化に気付き、主体的に問題解決に取り組む。 - 比較したことから、事柄の関連付けを行う。	- 実験方法を理解し、器具を正しく安全に使えるようにする。 - 予想、実験結果を基に、考察していく問題解決的な学習を展開する。	- 変化や規則性に気付き、主体的に問題解決できるようにする。 - 実験の条件制御や推論、比較したことから、事柄の関連付けを行う。
生活	- 身近な自然や自分自身の成長に気付くことができるようにする。 - 社会や自然との関わりについて考え、表現できるようにする。	- 身近な自然や自分自身の成長に気付き、伝え合うことができるようにする。 - 社会や自然との関わりについて考え、表現できるようにする。				

音楽	自分の歌声や発音に気を付けて、楽曲の気分を感じとり、思いをもって歌ったり、演奏したりすることを楽しめるようにする。	自分の歌声や発音に気を付けて、楽曲の気分を感じとり、思いをもって歌ったり、演奏したりすることを楽しめるようにする。	- 曲想と音楽の構造などとの関わりに気付くとともに、表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 - 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見出しながら音楽に親しむ。	- 曲想と音楽の構造などとの関わりに気付くとともに、表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 - 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見出しながら音楽に親しむ。	- 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや曲の演奏のよさを見出しながら音楽を味わって聴く。 - 主体的に音楽に関わり協働して音楽活動をする楽しさを味わい、様々な音楽に親しむとともに音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を育てる。	- 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや曲の演奏のよさを見出しながら音楽を味わって聴く。 - 主体的に音楽に関わり協働して音楽活動をする楽しさを味わい、様々な音楽に親しむとともに音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を育てる。
図画工作	基礎的な表現方法を身に付けさせることで、思いを素直に表現できるようにする。	様々な材料から豊かな発想をし、工夫しながら思いを表現できるようにする。	材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫できるようにする。	材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫できるようにする。	身に付けたことを生かして、表したいことを絵や工作で表せるようにする。	材料などの特徴を捉え、想像力を働かせて発想し、様々な表し方を工夫する。
家庭					- 社会を構成する単位として家族について理解できるようにする。 - 食事と生活、調理、衣服や住まいについて理解できるようにする。	- 五大栄養素と食品のおもな働きについて理解する。 - ミシンの基本的な操作を習得し、調理用具やコンロの安全な取り扱い方を身に付ける。
体育	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫をして、様々な運動感覚を味わえるようにする。	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫をして、様々な運動感覚を身に付けられるようにする。	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫、学び合いの工夫をして基本的な動きの習得に取り組むようにする。	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫、学び合いの工夫をして基本的な動きの習得に取り組むようにする。	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫、学び合いの工夫をして体力を高めるようにする。	- 運動の特性を味わい、楽しみながら運動できるようにする。 - 運動の仕方や場の工夫、学び合いの工夫をして体力を高めるようにする。